


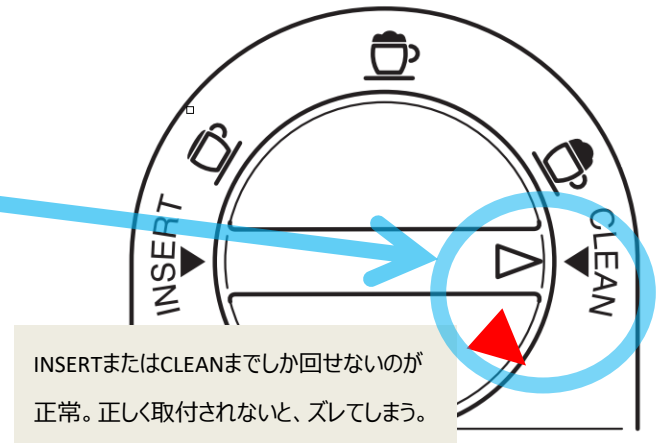
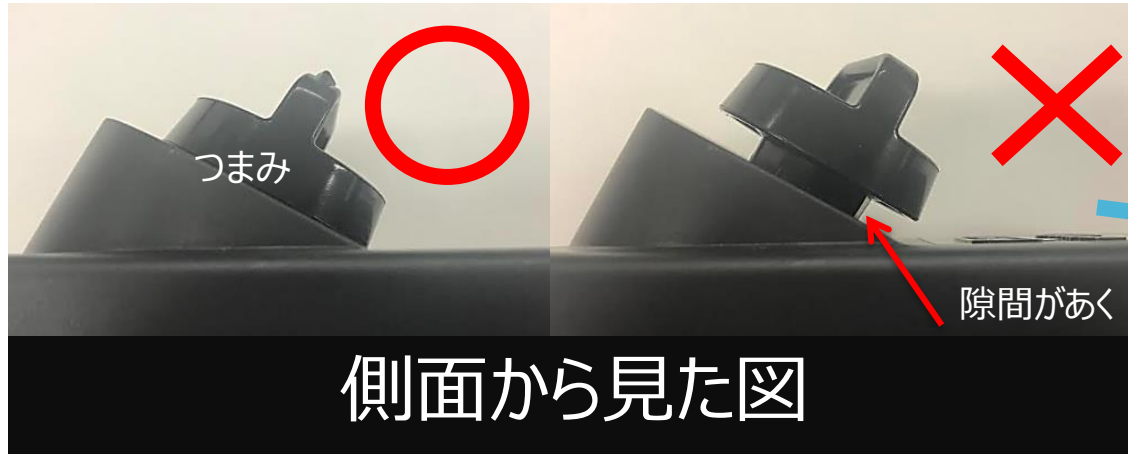
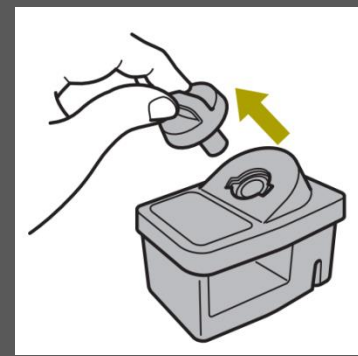
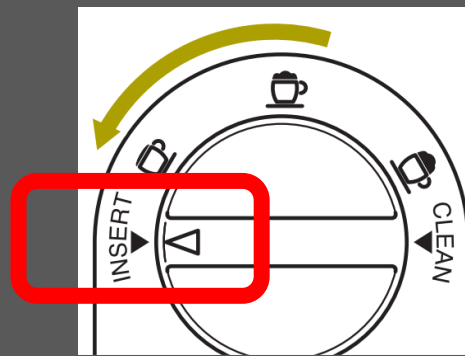


フロス調整つまみの取付 | トラブル原因 (正常に回らない)

- フロス調整つまみを正しく取付されていない場合、INSERT    CLEAN の表示位置からつまみがズれてしまったり、つまみをINSERTに合わせてなくても外れてしまいます。



フロス調整つまみを
「INSERT」に合わせて
から取り外してください



フロス調整つまみの取付 | トラブル原因（赤いパッキンが出てきた）



フロス調整つまみを洗浄しているときに、赤いパッキンが出てきた場合は、本来、フロス調整つまみの内側に埋め込んであるパッキンが飛び出ている状態です。

フロス調整つまみの持ち手と、軸が分離したために起きる現象です。

フロス調整つまみが上下に分離してしまった図



つまみが分離した後、つまみの上（持ち手部分）と、下（軸部分）を間違った方向で装着してしまうと、トラブルの原因となります。

次のページから復旧の仕方をご案内いたします。

フロス調整つまみの取付 | 対処法

【1】フロス調整つまみを取り外します。

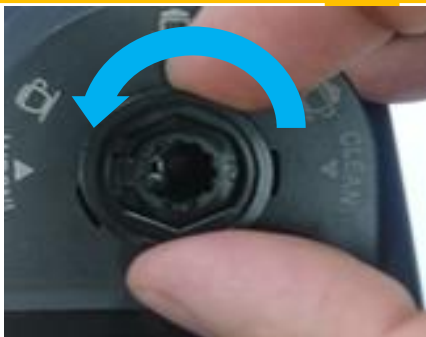
※INSERT位置で抜けない場合は、反時計回りに止まるまで回してから、上方向に引き抜いてください。



つまみを抜いた後、フタ側の正しい状態



NG : ミルクコンテナのフタにつまみの軸が残っている場合



【！注意！】 フタ側に、つまみの軸が残っている場合は、軸も引き抜きます。

※抜けない場合は軸を反時計回りにまわし（止まるまで）、
上に引っ張り取り外します。

※硬くて抜けない場合は、軸と蓋の隙間に薄くて硬い素材（スプーンの持ち手
等）を差し込んでテコの原理で浮かせるようにしてみてください。

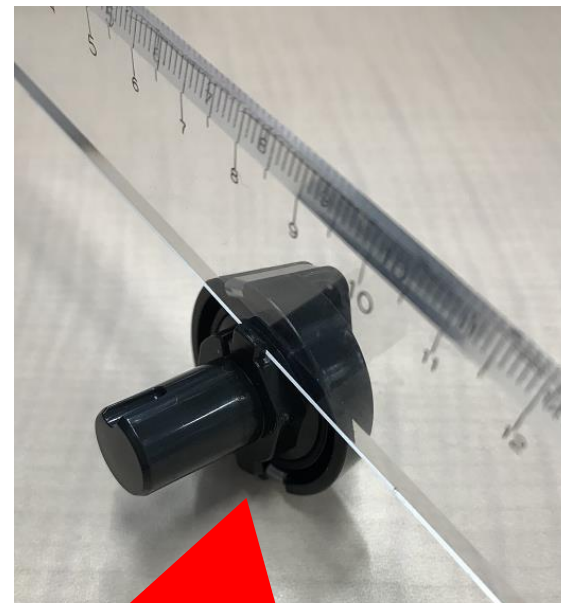
フロス調整つまみの取付 | 対処法

【2】フロス調整つまみを正しい向きに戻すため、つまみの持ち手と、フタに埋め込む軸を分離させます

※既に分離している状態であればそのまま結構です。



①つまみの軸側には羽のような突起があります。



②突起と持ち手の隙間に硬くて薄い定規のようなものを差し入れ、テコの原理でパカッと開きます。(力を入れて)

③つまみと軸が分離できた



フロス調整つまみの取付 | 対処法

【3】赤いパッキンを持ち手の内側に戻し、フロス調整つまみの軸と、持ち手を、正しい向きではめ戻します。



① 赤いパッキンが一緒に出てきた場合は、つまみの持ち手の裏側に戻します。（赤いパッキンが見当たらない場合は戻さなくても使用できます）

② 持ち手側の中央に一か所、丸い突起があります。丸い突起と、軸側の切れ込みが合うように、凹凸を合わせるように、軸をかぶせます。

更に、上下を挟み込むようにして「バチン」というまでしっかりとめ込んでください。

また分離しないように、上下を挟み込んで力を込めて、バチンと音がするまではめ込みます。



フロス調整つまみの取付 | 再発防止

【4】正しい向きでセットして完了です。



再発防止のため・・・

- フロス調整つまみは、必ず、INSERTの向きに完全に回してからゆっくり、上部に抜いてください。
- ミルクを抽出し終わってすぐは、ミルクコンテナのフタや、フロス調整つまみ部分が、スチームの熱で緩んでいる可能性があります。少しおいてからフロス調整つまみを外してください。
- つまみが頻繁に分離する場合
(本手順書の5ページ目【3】②)で、持ち手と軸をはめ戻すときに、完全に密着すると「バチン」と音がします。緩くはまっている場合は、つまみが分離しやすくなります。持ち手と軸を上下で挟み込みしっかり力を加えてセットしてください。

フロス調整つまみを
「INSERT」に合わせて
から取り外してください

